

事務連絡

令和3年4月10日

インターンシップ実習生 及び 所属大学
各位

公益財団法人浜松市文化振興財団
事務局長 藤田 健次

インターンシップ参加者の新型コロナウイルス感染防止対策について

浜松市内においてクラスターが発生し感染者が拡大していること、また周辺地域（特に近隣県外）において急速に感染が拡大していることから、当財団においては細心の新型コロナウイルス感染症防止対策を実施し、財団職員には防止対策の順守と体調管理を指示しています。

インターンシップに参加する学生の皆様におかれましても、財団の一員として高い意識をもって感染防止対策に臨んでいただきます。

つきましては、下記の感染防止対策と体調管理を前提として実習にご参加ください。

また、各大学におかれましては、参加する学生の皆様に対し感染防止対策の指導をお願いします。

記

1. インターンシップ参加者への要請事項（当財団から参加者へ要請）

(1) 石けんやアルコール液などによる手指消毒

(2) 三密を避け、マスクを着用

（一部の事業については財団が支給するフェイスシールドを着用してください）

(3) 毎日の検温及び体調の記録（別紙「体調チェックシート」に記入）

(4) 体調不良時（特に発熱や強い倦怠感等）における行動履歴などの財団への申告（プライバシーを考慮の上、実施します）

(5) プライベートにおける感染防止対策と責任のある行動

（実習期間中の時間外や、実習以前2週間の期間）

静岡県が発表している「静岡県新型コロナウイルス警戒レベル」の最新情報を参照し、感染が拡大している地域への移動は控えてください。

静岡県公式サイト「静岡県新型コロナウイルス警戒レベル」

<https://www.pref.shizuoka.jp/kinkyu/covid-19-keikailevel.html>



(6) 体調不良時（特に発熱や強い倦怠感等）における財団への連絡と実習欠席

（症状によっては財団判断で実習を途中辞退いただく場合があります）

2. 各所属大学への依頼事項（大学から学生へご指導をお願いします）

インターンシップ参加者に対し、上記事項を順守する旨の指導



公益財団法人

浜松市文化振興財団

Hamamatsu Cultural Foundation

【重要】 万が一、実習期間中または実習後1週間以内に新型コロナウイルス感染、または濃厚接触となった場合（疑いも含む）は、ただちにインターンシップ担当者にご連絡ください。
夜間・休日等で担当者に連絡がつかない場合は、緊急連絡先にご連絡ください。

緊急連絡先は実習決定後、お知らせします。

問い合わせ先 公益財団法人浜松市文化振興財団 経営企画課インターンシップ担当 竹内
静岡県浜松市中区板屋町 111-1 TEL.053-451-1113 soumu@hcf.or.jp